

函館市監査公表第29号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第1項および第4項の規定に基づき，市民部を対象として，定期監査を実施したので，その結果を同条第9項の規定により，別紙のとおり公表する。

平成25年11月13日

函館市監査委員 渡 辺 宏 身

函館市監査委員 植 松 直

函館市監査委員 北 原 善 通

函館市監査委員 茂 木 修

## 平成25年度 定期監査結果報告書（市民部）

### 1 監査の対象部局

市民部

### 2 監査の対象

財務監査

平成25年4月1日から平成25年7月31日までに執行された収入事務，支出事務，契約事務およびこれらに関連する事務

### 3 監査の期間

平成25年9月4日から平成25年11月6日まで

### 4 監査の方法

今回の監査は，上記の事務を対象として調査事項を定め，関係法令等および予算に基づき，適正に執行されているかについて実施し，監査にあたっては，抽出により諸帳簿等の関係書類について検査を行うとともに関係職員から説明を聴取した。

### 5 監査の結果

本件定期監査の結果は，以下のとおりである。

#### （1）全般的事項

##### ア 予算の執行について

予算の執行においては，歳入・歳出予算の執行状況を収入原簿，支出負担行為整理簿等の関係書類をもとに検査した結果，適正に執行されていた。

##### イ 現金取扱事務について

現金取扱事務においては，現金出納簿，保管金払込書，収入原簿等の関係書類をもとに検査した結果，適正に処理されていた。

##### ウ 庶務的事務について

庶務的事務においては，出勤簿，休暇承認簿，時間外勤務命令簿等の関係書類をもとに検査した結果，適正に処理されていた。

#### （2）個別的事項

##### ア 収入事務について

収入事務においては、国民健康保険事業特別会計における国民健康保険料を対象とし、調定から収入に至るまでの執行状況を収入原簿等の関係書類をもとに検査した結果、適正に執行されていた。

なお、国民健康保険料の収納率については、納付環境の整備や差押等の滞納処分の強化などにより、現年賦課分、滞納繰越分ともに上昇傾向にあることから、今後においても、引き続き、収納体制の強化や各種対策を積極的に進めることにより、収納率の向上を図られるよう期待する。